

平成30年5月29日

防衛大臣 小野寺 五典 殿

東京都市長会
会長 長友 貴樹

CV-22オスプレイの横田飛行場配備に関する要請

去る4月3日、米空軍CV-22オスプレイの横田飛行場配備について国から公表がありました。これによると、米国政府は、太平洋地域における安全保障上の懸念に対応するため、平成29年3月に公表したスケジュールを変更し、今年の夏頃に5機のCV-22を横田飛行場へ配備する予定であり、今後数年間で段階的に計10機のCV-22と約450人の人員を配備する予定であるとしています。

横田飛行場は、人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は、かねてより航空機騒音に悩まされ、さらに、航空機の部品落下等の重大な事故への懸念など、日常生活での不安が続いております。これは、多摩地域全体にとっても重要な課題であります。

こうした中、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、4月27日付けで「横田基地へのCV-22オスプレイの配備について」の要請を行いました。

ついては、CV-22オスプレイの配備にあたっては、国の責任において、配備に関する事項の丁寧な説明や迅速かつ正確な情報提供を行うなど、地元自治体や周辺住民に対する十分な説明責任を果たすとともに、安全対策の徹底と環境への配慮等を米国に働きかけるよう、東京多摩26市の総意として要請します。

平成30年5月29日

北関東防衛局長 吉田 廣太郎 殿

東京都市長会
会長 長友 貴樹

CV-22オスプレイの横田飛行場配備に関する要請

去る4月3日、米空軍CV-22オスプレイの横田飛行場配備について国から公表がありました。これによると、米国政府は、太平洋地域における安全保障上の懸念に対応するため、平成29年3月に公表したスケジュールを変更し、今年の夏頃に5機のCV-22を横田飛行場へ配備する予定であり、今後数年間で段階的に計10機のCV-22と約450人の人員を配備する予定であるとしています。

横田飛行場は、人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は、かねてより航空機騒音に悩まされ、さらに、航空機の部品落下等の重大な事故への懸念など、日常生活での不安が続いております。これは、多摩地域全体にとっても重要な課題であります。

こうした中、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、4月27日付けで「横田基地へのCV-22オスプレイの配備について」の要請を行いました。

については、CV-22オスプレイの配備にあたっては、国の責任において、配備に関する事項の丁寧な説明や迅速かつ正確な情報提供を行うなど、地元自治体や周辺住民に対する十分な説明責任を果たすとともに、安全対策の徹底と環境への配慮等を米国に働きかけるよう、東京多摩26市の総意として要請します。